

製品安全協会様



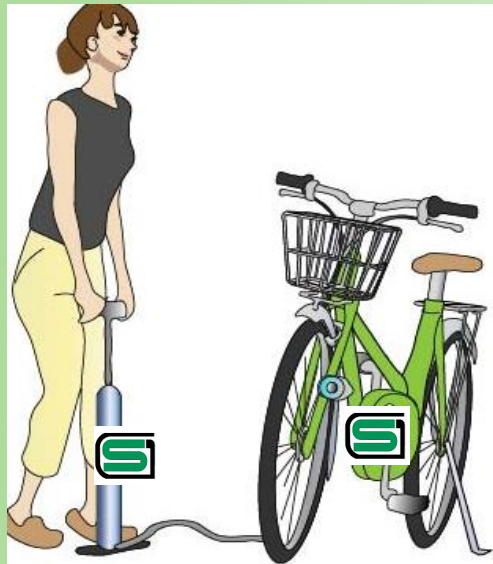
創立50周年

Est. 1973



安全と安心の目印
SGマーク

Symbol of Safety and
Comfort: SG Mark



車両検（VIA）は、製品安全協会の創立以来、SGマーク対象製品の受託検査を実施し、消費者の皆様の安全と安心に役立ってまいりました。

一般財団法人 日本車両検査協会



車両検（V I A）は、半世紀にわたり S G 基準による検査を実施

車両検（V I A）は、製品安全協会が設立されて以来、半世紀にわたり、数多くの製品について、S G 基準による検査を実施してまいりました。

その製品の種類は、S G 基準第 1 号である**ベビーカー**（当初は、乳母車）、P S C マーク表示製品である**乗車用ヘルメット**など現在 1 9 種類となっております。

車両検（V I A）で実施している S G 基準による検査の対象製品

○乳幼児用品

ベビーカー、歩行器、幼児用三輪車、足踏式自動車

○自転車・自動車用品

乗車用ヘルメット、自転車、自転車等用ヘルメット、自転車用幼児座席、空気ポンプ、自動車用油圧式ガレージジャッキ、自動車用携行ジャッキ

○スポール・レジャー用品

野球及びソフトボール用ヘルメット、野球及びソフトボール用捕手ヘルメット、ボード系ホイール付き走行ギア、シューズ系ホイール付き走行ギア、野球用ヘッドギア、スノーレジャー用ヘルメット、トレッキング用キャップ、スポーツ用アイガード

車両検（V I A）が保有しているSG基準関係の試験機



ヘルメット衝撃吸収性試験機



ベビーカー走行耐久試験機



空気ポンプ耐久試験機

その他、ヘルメットあごひも強度試験機、ヘルメットロールオフ試験機、自転車用ブレーキ性能試験機、同フレーム繰返し荷重試験機、同ペダル動的耐久試験機、同車輪走行耐久試験機等



製品安全協会様とSGマーク制度の さらなる発展を期待

一般財団法人 製品安全協会

消費者の生活スタイルの変化とともに、新しい製品や新しい技術を採用した製品が身近なものとなってきています。

このような消費者を巡る環境の変化発展に対して、SGマーク制度も消費者の安全と安心に役立つように発展充実していくことが期待されております。

車両検（VIA）は、こうした変化発展に対応できるように、試験・検査の知識・経験を生かし、試験検査機器・設備を整備して、SG基準に基づく各種試験検査が継続してできるように努めてまいります。

一般財団法人 日本車両検査協会

